

【第3学年及び第4学年 目標】 (1) 曲想と音楽の構造などとの関わりについて気付くとともに、表したい音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、音楽づくりの技能を身に付けるようにする。 (2) 音楽表現を考えて表現に対する思いや意図をもつことや、曲や演奏のよさなどを見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする。 (3) 進んで音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。			学習指導要領との関連 主な学習内容					東京都小学校音楽教育研究会 山の手Bゾーン大会 公開授業 第4学年「思いを音楽で表そう」 台東区立根岸小学校 主任教諭 金森 智美			
学 期	◎ 題材名（時数） 主な教材 ○歌唱 ●器楽 □音楽づくり ♪鑑賞 (共) 共通教材	題 材 の 目 標 (1) 知識及び技能の習得 (2) 思考力・判断力・表現力等の育成 (3) 学びに向かう力、人間性等の涵養	A 表 現			B 鑑 賞	【共通事項】 ア★音楽を特徴付けている要素 ☆音楽の仕組み イ音符、休符、記号や用語	題材の評価規準			◆視点3に 関わる事項
			(1) 歌 唱	(2) 器 楽	(3) 音 楽 づくり			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
1 学 期 23	◎音楽で心の輪を広げよう （4） ○小さな世界 ●リズムでなかよくなろう ○さくら さくら（共）	(1) 曲想と旋律やフレーズなどの音楽の構造、歌詞の内容との関わりについて気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能や、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律、フレーズなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 声を合わせて歌ったり、歌詞の様子を思い浮かべながら歌ったりする学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組む。	ア イ ウ (イ) (ウ)	イ (ア) ウ (ウ)			ア★リズム、 旋律 、音の重なり、フレーズ	① 思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。（技：歌） ② 曲想と旋律などの音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて気付いている。（知：歌） ③ 思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付けている。（技：歌）	① 旋律、フレーズを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。（歌）	① 声を合わせて歌ったり、歌詞の様子を思い浮かべながら歌ったりする学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。（歌）	
	◎歌声のひびきを感じ取ろう （8） ○いいこと ありそう ○●風のメロディー ♪ハバパゲーノとハバパゲーナの二重唱 ○まきばの朝（共）	(1) 曲想及びその変化と、音色や旋律などの音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、歌唱の技能や、音色や響きに気を付けて、リコーダーを演奏する技能を身に付ける。 (2) 音色、旋律、音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように表現するかについて思いや意図をもったり、曲の演奏のよさなどを見いだしながら曲全体を味わって聴いたりする。 (3) 歌声に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や器楽、鑑賞の学習活動に取り組み、様々な歌声の響きに親しむ。	ア イ ウ (ア) (イ) (ウ)	ア イ (ア) ウ (ア) (ウ)		ア イ	ア★ 音色 、 旋律 、音の重なり、音階、調、拍、フレーズ ☆ 呼びかけとこたえ イ 付点8分音符、16分音符、6/8拍子	① 思いや意図に合った表現をするために必要な、範唱を聴いたり、ハ長調の楽譜を見たりして歌う技能を身に付けている。（技：歌） ② 曲想と音色や旋律などの音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて気付いている。（知：歌・器） ③ 思いや意図に合った表現にするために必要な、互いの歌声やリコーダーによる副歌的な旋律を聴いて、声や音を合わせて歌ったり演奏したりする技能を身に付けている。（技：歌・器） ④ 曲想及びその変化と、音色や旋律などの音楽の構造との関わりについて気付いている。（鑑） ⑤ 思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付けている。（技：歌）	① 音色、旋律、音の重なり、拍、フレーズを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように表現するかについて思いや意図をもっている。（歌・器） ② 音色、旋律、音の重なり、呼びかけとこたえを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見いだし、曲全体を味わって聴いている。（鑑）	① 曲想と音色や旋律などの音楽の構造との関わりに気付き、歌唱表現や器楽表現を工夫する学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や器楽の学習活動に取り組もうとしている。（歌・器） ② 曲想と二重唱の歌声の音色や呼びかけとこたえ、音の重なりなどの音楽の構造との関わりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。（鑑）	

	◎いろいろなリズムを感じ取ろう（8） ●クラッピング ファンタジー 第7番 楽しいマーチ ○●いろんな木の実 ♪ピーナッツ ベンダー（参考曲） □言葉でリズムアンサンブル	(1) 曲想とリズムや拍などの音楽の構造との関わり、言葉のリズムのつなげ方や重ね方の特徴について、それらが生み出すよさや面白さなどに関わらせて気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの音や伴奏を聴いて、音を合わせて演奏する技能や、反復や変化、呼びかけとこたえを用いてリズムアンサンブルをつくる技能を身に付ける。 (2) リズム、音の重なり、拍などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについてや、音を音楽へと構成することを通して、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。 (3) 拍子やリズムが生み出すよさや面白さに興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や器楽、音楽づくりの学習活動に取り組み、様々な音楽に見られるいろいろなリズムに親しむ。		ア イ(ア) ウ(ウ)	ア(イ) イ(イ) ウ(イ)		ア★音色、リズム、強弱、音の重なり、拍 ☆反復、呼びかけとこたえ、変化 イ フォルテ、メゾフォルテ、反復記号	① 曲想とリズムや拍などの音楽の構造との関わりについて気付いている。（知：器） ② 思いや意図に合った表現をするために必要な、互いのパートや楽器の音を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。（技：器） ③ 言葉のリズムのつなげ方や重ね方の特徴について、それらが生み出すよさや面白さなどに関わらせて気付いている。（知：づ） ④ 思いや意図に合った表現をするために必要な、反復、呼びかけとこたえ、変化などの音楽の仕組みを用いて、音楽をつくる技能を身に付けている。（技：づ）	① リズム、強弱、音の重なり、拍を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。（器） ② 音色、リズム、音の重なり、拍を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。（器） ③ リズム、拍、反復、呼びかけとこたえ、変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、音を音楽へと構成することを通して、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。（づ）	① 拍子やリズムが生み出すよさや面白さに興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や器楽、音楽づくりの学習活動に取り組みもうとしている。（歌・器・づ）	
	◎ちいきにつたわる音楽に親しもう（3） ♪こきりこ ♪津軽じょんから節 ♪ていんさぐぬ花	(1) 曲想及びその変化と、音色や旋律などの音楽の構造との関わりについて気付く。 (2) 日本の民謡の歌声や楽器の音色、旋律を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見いだしながら曲全体を味わって聴く。 (3) 日本の民謡や地域に伝わる音楽に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組み、日本の民謡や地域に伝わる音楽の特徴やよさに親しむ。				ア イ	ア★音色、旋律	① 曲想及びその変化と、音色や旋律などの音楽の構造との関わりについて気付いている。（鑑）	① 音色、旋律を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、日本の民謡や演奏のよさなどを見いだし、曲全体を味わって聴いている。（鑑）	① 日本の民謡や地域に伝わる音楽に興味をもち、郷土に伝わる音楽に親しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組みもうとしている。（鑑）	

26	<p>◎せんりつのとくちょうを感じ取ろう（9）</p> <p>○ゆかいに歩けば ●陽気な船長 ○●ごんぎつね ♪白鳥 ♪堂々たるライオンの行進 ○とんび（共）</p>	<p>(1) 曲想及びその変化と、旋律などの音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能や、音色や響きに気を付けて、リコーダーを演奏する技能を身に付ける。</p> <p>(2) 音色、旋律、強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように表現するかについて思いや意図をもったり、曲や演奏のよさなどを見いだしながら曲全体を味わって聴いたりする。</p> <p>(3) 旋律の特徴に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や器楽、鑑賞の学習活動に取り組み、様々な音楽に見られる旋律の特徴に親しむ。</p>	<p>アイウ(イ)</p> <p>アイ(ア)ウ(イ)(ウ)</p> <p>アイ</p> <p>ア★音色、旋律、強弱 ☆呼びかけとこたえ イ スタックカート、ピアノ、メゾピアノ</p>	<p>・『ゆかいに歩けば』『とんび』の旋律の特徴を捉え、強弱の変化を工夫して歌う。</p> <p>・『陽気な船長』の2つの旋律の特徴に合う吹き方を考えて演奏する。</p> <p>・『白鳥』『堂々たるライオンの行進』の弦楽器の音色に親しむとともに、主な旋律と伴奏の特徴を聴き取って様子を思い浮かべながら聴く。</p> <p>・『ごんぎつね』の歌詞の内容を十分に味わいながら、聴く人にそれが伝わるように表現を工夫して歌う。</p>	<p>① 曲想と旋律などの音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて気付いている。（知：歌）</p> <p>② 思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付けている。（技：歌）</p> <p>③ 思いや意図に合った表現をするために必要な、音色や響きに気を付けて、リコーダーを演奏する技能を身に付けている。（技：器）</p> <p>④ 思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの楽器の音や副次的な旋律を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。（技：器）</p> <p>⑤ 曲想及びその変化と、旋律などの音楽の構造との関わりについて気付いている。（鑑）</p>	<p>① 音色、旋律を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。（器）</p> <p>② 音色、旋律を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見いだし、曲全体を味わって聴いている。（鑑）</p> <p>③ 旋律、強弱、呼びかけとこたえを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。（歌）</p>	<p>① 旋律の特徴に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や器楽、鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。（歌・器・鑑）</p>	<p>◆地域の方によるバイオリンの出前授業</p>
	<p>◎せんりつのもじりを感じ取ろう（8）</p> <p>○パレードホッホー ♪ファランドール ●オーラ リー ○もみじ（共）</p>	<p>(1) 曲想及びその変化と、旋律や音の重なりなどの音楽の構造や歌詞の内容との関わり、及び楽器の音色や響きと演奏の仕方との関わりについて気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や楽器の音、副次的な旋律、伴奏を聴いて、声や音を合わせて表現する技能を身に付ける。</p> <p>(2) 旋律、音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように表現するかについて思いや意図をもったり、曲や演奏のよさなどを見いだしながら曲全体を味わって聴いたりする。</p> <p>(3) 旋律の重なりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や器楽、鑑賞の学習活動に取り組み、様々な音楽に見られる旋律の重なり親しむ。</p>	<p>アイウ(ウ)</p> <p>アイ(ア)ウ(イ)(ウ)</p> <p>アイ</p> <p>ア★音色、旋律、強弱、音の重なり、フレーズ ☆反復、音楽の縦と横との関係</p>	<p>・『パレードホッホー』の異なる2つの旋律の特徴を捉え、旋律が重なり合う面白さを感じ取る。</p> <p>・『ファランドール』では、2つの旋律の特徴を聴き取り、掛け合ったり重なったりするよさや面白さを味わって聴く。</p> <p>・『オーラ リー』のサミングの仕方を知り、音色や音の重なりを捉えた表現を工夫して二部合奏をする。</p> <p>・『もみじ』の旋律の重なり方の違いが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、表現を工夫して歌う。</p>	<p>① 曲想と旋律や音の重なりなどの音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて気付いている。（知：歌・器）</p> <p>② 思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や副次的な旋律、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。（技：歌）</p> <p>③ 曲想及びその変化と、旋律などの音楽の構造との関わりについて気付いている。（鑑）</p> <p>④ 楽器の音色や響きと演奏の仕方との関わりについて気付いている。（知：器）</p> <p>⑤ 思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの楽器の音や副次的な旋律を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。（技：器）</p>	<p>① 旋律、音の重なり、反復を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見いだし、曲全体を味わって聴いている。（鑑）</p> <p>② 音色、旋律、音の重なり、フレーズを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。（器）</p> <p>③ 旋律、音の重なり、音楽の縦と横との関係を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。（歌）</p>	<p>① 旋律が重なる面白さを感じ取りながら歌ったり、聴いたりする学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。（歌・鑑）</p> <p>② 旋律が重なる美しさを感じ取りながら、友達と声や音を合わせて表現する学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や器楽の学習活動に取り組もうとしている。（歌・器）</p>	<p>◆国語科「気持ちの変化に着目して読み、感想を書こう」</p> <p>・ごんぎつねの登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わり結び付けて想像する。</p>

	<p>◎いろいろな音のひびきを 楽しもう（9）</p> <p>□打楽器の音楽 ♪ポロネーズ ●♪茶色の小びん</p>	<p>(1) 曲想及びその変化と、音色などの音楽の構造との関わり、いろいろな音の響きやそれらの組合せの特徴や、音やフレーズのつなげ方や重ね方の特徴について、それらが生み出すよさや面白さなどに関わらせて気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、音色や響きに気を付けて、旋律楽器及び打楽器を演奏する技能や、互いの楽器の音や副次的な旋律、伴奏を聴いて、音を合わせて演奏する技能、音楽づくりの技能を身に付ける。</p> <p>(2) 音色、旋律、音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもったり、即興的に表現することを通して、音楽づくりの発想を得たり、音を音楽へと構成することを通して、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったり、曲や演奏のよさなどを見いだしながら曲全体を味わって聴いたりする。</p> <p>(3) 楽器の材質や音の出る仕組みに興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽や音楽づくり、鑑賞の学習活動に取り組み、様々な音楽に見られるいろいろな音の響きに親しむ。</p>	<p>ア イ (7) ウ (4) (7)</p> <p>ア (7) (4) イ (7) (4) ウ (7) (4)</p> <p>ア イ</p> <p>ア★音色、旋律、強弱、音の重なり、拍 ☆音楽の縦と横との関係 イ シャープ</p>	<p>・『ポロネーズ』のフルートの音色や響き、旋律の特徴と曲想との関わりについて気付き、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら曲全体を味わって聴く。</p> <p>・『茶色の小びん』の鑑賞教材では、木管楽器の種類や音色に気を付けて聴き、そのよさに気付く。</p> <p>・『茶色の小びん』の合奏では、それぞれのパートの特徴を生かして、音を聴き合いながら演奏する。</p>	<p>① 打楽器のいろいろな音の響きやそれらの組合せの特徴について、それらが生み出すよさや面白さなどに関わらせて気付いている。（知：づ）</p> <p>② 発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能を身に付けている。（技：づ）</p> <p>③ 音やフレーズのつなげ方や重ね方の特徴について、それらが生み出すよさや面白さなどに関わらせて気付いている。（知：づ）</p> <p>④ 思いや意図に合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて、音楽をつくる技能を身に付けている。（技：づ）</p> <p>⑤ 曲想及びその変化と、音色などの音楽の構造との関わりについて気付いている。（知：器・鑑）</p> <p>⑥ 思いや意図に合った表現をするために必要な、音色や響きに気を付けて、旋律楽器及び打楽器を演奏する技能を身に付けている。（技：器）</p> <p>⑦ 思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの楽器の音や副次的な旋律、伴奏を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。（技：器）</p>	<p>① 音色、強弱、音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して、音楽づくりの発想を得ている。（づ）</p> <p>② 音色、強弱、音の重なり、音楽の縦と横との関係を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、音を音楽へと構成することを通して、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。（づ）</p> <p>③ 音色、旋律を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見いだし、曲全体を味わって聴いている。（鑑）</p> <p>④ 音色、旋律、音の重なり、拍を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。（器）</p>	<p>① 打楽器の音色や組合せの面白さに興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に音楽づくりの学習活動に取り組もうとしている。（づ）</p> <p>② 楽器の音色や重なりに合う響きに興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽や鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。（器・鑑）</p>
3 学 期 11	<p>大会授業</p> <p>◎思いを音楽で表そう（5）</p> <p>○赤いやねの家 ♪山の魔王の宮殿にて</p>	<p>(1) 曲想及びその変化と、旋律などの音楽の構造、歌詞の内容との関わりに気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。</p> <p>(2) 音色、速度、旋律、強弱、変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったり、曲や演奏のよさなどを見いだしながら曲全体を味わって聴いたりする。</p> <p>(3) 曲想を感じ取ることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や鑑賞の学習活動に取り組み、曲に対する思いや曲のよさなどを、友達と共有する態度を育てる。</p>	<p>アイ ウ (4)</p> <p>アイ</p> <p>ア★音色、速度、旋律、強弱 ☆反復、変化 イ クレッシェンド、デクレッシェンド</p>	<p>・歌詞の表す心情を想像し、『赤いやねの家』の曲想を感じ取った歌い方を工夫する。</p> <p>・『山の魔王の宮殿にて』の物語の場面の様子と曲想の変化との関わりを結び付けて聴く。</p>	<p>① 曲想と旋律や強弱などの音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて気付いている。（知：歌）</p> <p>② 思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付けている。（技：歌）</p> <p>③ 曲想及びその変化と音色、速度、旋律、強弱の音楽の構造との関わりについて気付いている。（鑑）</p>	<p>① 旋律、強弱を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。（歌）</p> <p>② 音色、速度、旋律、強弱、変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見いだし、曲全体を味わって聴いている。（鑑）</p>	<p>① 曲想を感じ取ることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。（歌・鑑）</p>
	<p>◎日本の音楽でつながろう（6）</p> <p>♪こと独奏による主題と6つの変奏「さくら」から □「さくら さくら」の音階で旋律づくり ○国歌『君が代』</p>	<p>(1) 曲想及びその変化と、旋律などの音楽の構造との関わり、日本の音階や旋律のつなげ方や重ね方の特徴について、それらが生み出すよさや面白さなどに関わらせて気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、反復などの音楽の仕組みを用いて、旋律をつくる技能を身に付ける。</p> <p>(2) 音色や旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、音を音楽へと構成することを通して、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったり、曲や演奏のよさなどを見いだしながら曲全体を味わって聴いたりする。</p> <p>(3) 日本の音楽に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に音楽づくりや鑑賞の学習活動に取り組み、日本の楽器の音や音階に親しむ。</p>	<p>アイ イ (4) ウ (4)</p> <p>アイ</p> <p>ア★音色、旋律、音階 ☆反復、変化</p>	<p>・『こと独奏による主題と6つの変奏「さくら」から』『さくらさくら』の旋律がどのように変化していくのかに着目して聴く。</p> <p>・『「さくら さくら」の音階で旋律づくり』をし、友達と旋律のつなげ方を工夫する。</p>	<p>① 曲想及びその変化と、旋律などの音楽の構造との関わりについて気付いている。（鑑）</p> <p>② 日本の音階や旋律のつなげ方の特徴について、それらが生み出すよさや面白さなどに関わらせて気付いている。（知：づ）</p> <p>③ 思いや意図に合った表現をするために必要な、反復などの音楽の仕組みを用いて、音楽をつくる技能を身に付けている。（技：づ）</p>	<p>① 音色、旋律、変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見いだし、曲全体を味わって聴いている。（鑑）</p> <p>② 旋律、音階、反復を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、音を音楽へと構成することを通して、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。（づ）</p>	<p>① 日本の楽器の音色や音楽の特徴に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。（鑑）</p> <p>② 日本の音階に興味をもち、音の動きを考えて旋律をつくる活動を楽しみながら主体的・協働的に音楽づくりの学習活動に取り組もうとしている。（づ）</p>